

院内がん登録実績報告

1. 院内がん登録2018年症例
2. 当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績

※院内がん登録とは？

院内がん登録は、病院で診断されたり、治療されたりしたすべての患者さんのがんについての情報を、診療科を問わず病院全体で集め、その病院のがん診療がどのように行われているかを明らかにする調査です。

※用語説明

1. 日付関連

(診断日)

診断日とは当院にて治療方針を決める前の診断を目的に行った検査のうち「がん」と診断する根拠となった検査を行った日となります。他病院で既に「がん」と診断・治療されている方は当院に初めて受診した日となります。

2. 医学用語

(UICC・TNM分類)(ステージ)

UICC(国際対がん連合)が定めた「がん」の病期分類に用いられる指標の一つです。2018年症例より第8版を採用しています。

T: がんがどのくらいの大きさか

N: 周辺のリンパ節にどれほど転移しているか

M: 別の臓器への転移はあるか

ステージ: T・N・Mによって病期を0～IV期に分類します。数字が小さいほどがんが小さくとどまっている状態、数字が大きいほどがんが広がっている状態(進行がん)です。

院内がん登録2018年症例全国集計

全登録数: 1071症例

《期間》

2018年1月1日～12月31日

調査用日付(起算日) 自施設診断: 自施設診断日

他施設診断: 当該腫瘍初診日

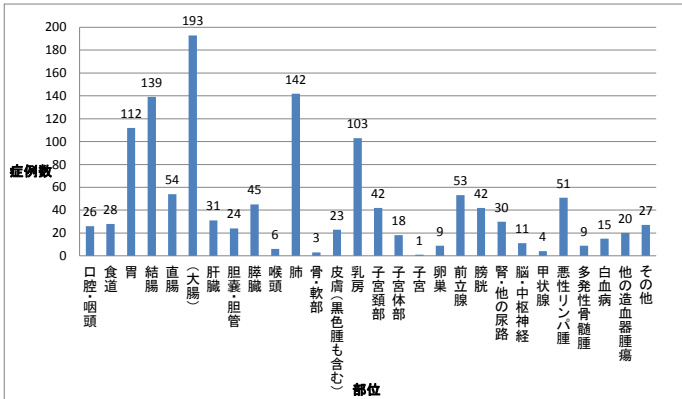
《対象症例》

ICD-O-3における形態コードの性状コードが2(上皮内癌)もしくは3(悪性・原発部位)のもの

上記に加えて、以下の腫瘍についても登録対象とする。

- ・頭蓋内に原発した、髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した腫瘍
- ・消化管間質腫瘍(GIST)(性状不詳および良性を含む)
- ・境界悪性の卵巣腫瘍の一部

I 部位別総数(症例区分80を除く ※1) 部位分類コード対応表参照
n=1068



※1 症例区分80を除く理由

症例区分80(その他)はセカンドオピニオン症例等に選択される。80の割合が各施設でばらついているため、集計時には除外された。

II 主要5部位癌登録数(UICC-TNM分類 ステージ別)

《対象症例》

- ・癌腫のみ
- ・症例区分20または30(20: 自施設診断・自施設初回治療開始、30: 他施設診断・自施設初回治療開始)
- ・術後病理学的ステージにおいては上記に加えて、外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果の区分が手術なしでない例

胃癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	—	33	7	14	31	17	—	0	102
術後病理学的	—	40	4	9	7	0	1	0	61

大腸癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	2	15	47	28	30	57	—	1	180
術後病理学的	26	35	43	34	21	1	3	0	163

肝臓癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	0	9	3	7	7	2	—	0	28
術後病理学的	0	3	1	1	1	0	0	0	6

肺癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	1	29	6	15	50	7	—	0	108
術後病理学的	2	23	7	0	1	0	0	0	33

乳癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	7	38	30	11	8	1	—	0	95
術後病理学的	6	29	25	12	0	0	14	0	86

* 分類・定義・集計方法は、院内がん登録全国集計報告書(国立がん研究センター)に基づき集計しています。
* 2020年4月集計時のデータとなります。

部位分類コード対応表

部位名	第1段階 ICD-O-3 形態コード	第2段階 ICD-O-3 部位コード
口腔・咽頭		C00-C14
食道		C15
胃		C16
結腸		C18
直腸		C19-C20
(大腸)		C18-C20
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23-C24
膵臓		C25
喉頭		C32
肺		C33-34
骨・軟部		C40-C41、C47、C49
皮膚(黒色腫も含む)		C44
乳房		C50
子宮頸部		C53
子宮体部		C54
子宮		C55
卵巣		C56
前立腺		C61
膀胱		C67
腎・他の尿路		C64-C66、C68
脳・中枢神経		C70、C71、C72 C751-C753
甲状腺		C73
悪性リンパ腫	959-972 974-975	
多発性骨髄腫	973、976	
白血病	980-994	
他の造血器腫瘍	995-998、999	C421
その他		第1段階、第2段階で変換された以外の症例

当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績

《期間》

2019年1月1日～12月31日

年間新入院患者数※1	16,011 人
年間新入院がん患者数	2,045 人
年間外来がん患者のべ数	32,591 人
年間院内死亡がん患者数	324 人

※1 年間新入院患者数とは、がん以外の疾患による入院患者も含めた全入院患者数である。

	2次医療圏名	外来患者数	入院患者数
全患者		32,591	2,045
当該2次医療圏	名古屋・尾張中部医療圏	30,718	1,946
隣接する医療圏	海部医療圏	1,176	58
	知多半島医療圏	216	6
	尾張西部医療圏	81	3
	尾張北部医療圏	21	4
	尾張東部医療圏	18	0

名称	区域
名古屋・尾張中部医療圏	名古屋市、清須市、北名古屋市、豊山町
海部医療圏	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
知多半島医療圏	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
尾張北部医療圏	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町
尾張東部医療圏	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町
尾張西部医療圏	一宮市、稲沢市